

オズール クオリティレポート

今号よりタイトル色を変更しました!!

パシフィックサプライ株式会社 vol.10

2017年3月

いつもオズール製品をご愛用くださりまして誠にありがとうございます。
 オズール製品をお客さまに安心して長くお使いいただきたく、オズール クオリティレポートを発行いたします。
 実際の製品の破損事例や安心・安全につながる技術的な情報を皆さまへお届けします。
 皆さまと共に、エンドユーザーさまの3ライフ（生命・生活・人生）に寄り添い、製品の品質向上へ努めてまいります。

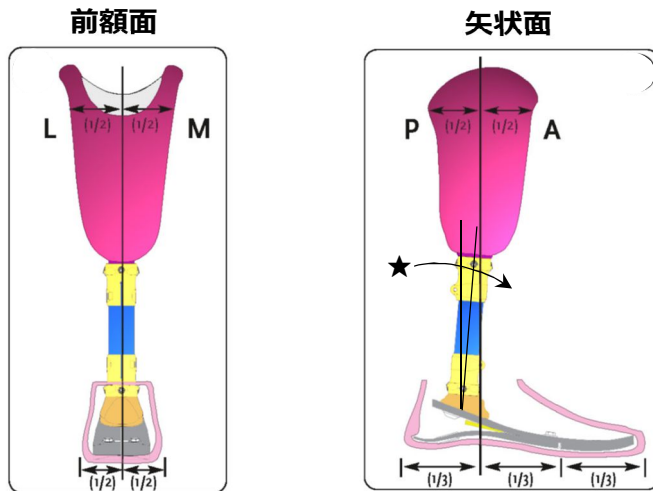
LP タイプ フレックスフットのアライメントについて

前回 vol.9 では、適切なフレックスフットの選択について、
 装着者さまの **1.活動度 2.正確な体重** および **3.構造的高さに対する配慮**
 以上、3つの重要ポイントをお伝えしました。
 今回は、LP タイプのベンチアライメントについてご説明いたします。

LP タイプは、以下3種類です
 ・LP バリフレックス
 ・フレックスフットバランス
 ・アンビシャス

ベンチアライメント

ほとんどのフレックスフットは、ベンチアライメントを以下の通りに設定します。



基準線が足部の中央を通る。

基準線が足部の後方 1/3 を通る。

* フットカバーの内側後方に **1/3** の印があります。

LP タイプのフレックスフットはピラミッドが比較的后方に位置しています。そのため多くの場合、

★パイプを前に傾けてベンチアライメントを設定しなければなりません。あるいは

☆オフセットアダプタの使用をおすすめいたします。

☆



使用部品例 A-342430



アライメントが極端だと破損の原因となる場合があります。特に LP タイプのフレックスフットはご注意ください。
 仮合わせは、必ず推奨のベンチアライメントからスタートして実施してください。

ワンポイントアドバイス!

LP バリフレックスは、長断端などやむを得ない場合のみにご使用ください。
 エネルギー蓄積/変換効率や可動域の点から、可能な限りバリフレックスのご使用をおすすめします。



※オズール製品はすべて ISO10328 に基づいた工学試験に合格しています。しかし、他社製品との組合せでは強度・安全性について保証することができません。安全性を考慮し、全ての部品をオズール製品で組立てていただきますようお願い申し上げます。